イオングローバル SCM チャイナ

２０２５年１２月１８日

広東地区の物流センター「広東ＲＤＣ」のリニューアルオープンについて



イオングローバル SCM チャイナ（以下、当社）は、2013 年の中国市場参入以来、イオン中国の小売事業の発展を物流面から支えるべく、専門性の高いサプライチェーンサービスを提供してまいりました。

このたび当社は、広東地区における急速な事業拡大に対応する戦略的施策として、サプライチェーン全体の効率向上を目的に、2025 年 12 月 1 日付で広東 RDC（以下、当センター）をリニューアルしました。物流工程の分析・再設計を進めるとともに、商品配送形態や店頭陳列プロセスの最適化を実現するため、最新の自動化設備を導入しております。



12 月 17 日には開業式を開催し、サプライヤーおよび取引先各社の代表にご臨席いただきました。当センターへの期待の声も多く寄せられ、地域物流拠点としての重要性が改めて示されました。

当社は中国国内に 6 つの物流センターを展開していますが、その中でも広東エリアは全国物量の約 50%を占める最大拠点です。今回のリニューアルでは、効率性と品質向上の両立を目指し、以下の施策を実施しました。

① **倉庫能力の強化**：常温倉庫エリアを拡張し、集中型倉庫機能を強化。これにより在庫資源の統合と一元管理を実現。
② **スマートシステム・設備の導入**：配送予約システム、自動ソーター、AGV 無人搬送車、DAS 電子ピッキングシステムなどを導入し、作業精度と効率を向上。
③ **コールドチェーン管理の高度化**：温度管理システムをアップグレードし、生鮮品の品質保持を一層強化。
④ **カートラック配送モデルの導入**：カテゴリ別積載を細分化し、店舗到着後すぐに陳列可能な配送形態を実現。マテハン設備とオペレーションの改善を図りました。





これらの取り組みにより、店舗での陳列作業の大幅な簡素化、在庫の合理化、サプライチェーン全体の効率化と品質向上を実現し、持続的な成長に向けた基盤を一層強化してまいります。

以上